

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：02 総合計画の推進と未来の価値の創造

施 策：02 未来に向けた滝沢の価値の創造

施策担当職・氏名 企画政策課総括主査 福井 聡

1. 施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

本市は、県都盛岡市に隣接し、国・県等の研究機関や防衛施設のほか、複数の大学・短期大学が立地する恵まれた環境を有しています。また、盛岡広域8市町による盛岡広域連携中枢都市圏の形成に係る連携協約に基づく取組や、民間企業との包括連携協定の締結など、様々なかたちでの連携に向けた取組が始まっています。これらの強みと経験を活かして、次なる公民連携のステージに向けた“共創”を推進することで、効果的な政策展開と経営資源（ヒト・モノ・カネ）の確保に努め、新たな価値の創造を図ります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市に愛着がある人の割合 単 位 %	74.6	76 69.1	77 68.1	79 71.2	80 75	80 75	C 7.4
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	7727 学連携活性化事業 大学・学生との連携件数 単 位 件	目標値 実績	5 10	5 6	5 6	5 7	5 -	5 -
2	7739 滝沢ふるさと会補助事業 情報提供数 単 位 件	目標値 実績	350 441	350 426	350 303	350 291	350 -	350 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

施 策 : 02 未来に向けた滝沢の価値の創造

施策担当職・氏名 企画政策課総括主査 福井 聡

2. 施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>「滝沢市に愛着がある」と感じている人の割合は、平成30年度の69.2%に対して、75.0%と5.8ポイント上昇しています。また、滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合は、平成30年度の34.9%に対し40.9%と6.0ポイント上昇しています。コロナ禍の中、人とのつながりによる幸福感の醸成が難しい中、市民にとって目に見える成果・効果を実感しづらい状況でありましたが、これからも市民との対話を基調としながら、市民への周知に努める必要があります。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>コロナ禍に伴い大きなイベント等の実施は困難でしたが、若者定住に向けた、市内大学との連携事業を推進しました。また、まちづくりキットの取組や、インターネット上の動画配信等を通じて、市民の愛着づくり活動を展開しました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大により、人とのつながりを軸とした基本構想の実現には手法の検討が必要です。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>人とのつながりを軸としたまちづくりへの工夫と、関係人口を広げる取組に向けて市の魅力の発信の強化など手法の検討が必要です。</p>	

